

高い人気の訪日旅行 ～インドネシア旅行フェア「Japan Travel Fair 2014」に参加しました～

シンガポール事務所

自治体国際化協会シンガポール事務所（以下 CLAIR）は、2014年10月23日（木）から26日（日）までジャカルタで開催された「Japan Travel Fair 2014」において、日本政府観光局（JNTO）ジャカルタ事務所と連携し、観光PRを実施しました。

インドネシア（ジャカルタ）での観光客誘致に関する情報を日本の自治体にお届けするため、旅行フェア会場の様子や来場者の声等を紹介します。

1 総合案内所での訪日旅行PR

JNTO ジャカルタ事務所が設置した総合案内所 Visit Japan (VJ) カウンターでは、日本全体の観光パンフレットや各自治体から提供されたパンフレットを配布しました。ショッピングモールでの開催ということもあり、平日は18時以降、土日は終日（特に午後から夜まで混雑）多くの来場者で賑わいました。東京・大阪・京都を中心とするゴールデンルートに加え、富士山、アルペンルート、白川郷を中心とした中部地方や北海道のパンフレットは特に人気がありました。

日本の自治体から、北海道観光推進機構、富士箱根伊豆国際観光テーマ地区推進協議会（神奈川県・山梨県・静岡県）がブース出展しており、多くの来場者が訪れていました。出展団体の方から伺った感想は以下のとおりです。



多くの来場者で賑わうフェア会場

【北海道観光推進機構】

北海道内のルートに関する相談が多く寄せられている。北海道は広いので、お客様の要望により、札幌周辺を周遊するタイプから航空機を使って道内を移動するタイプまで様々な案内を行っている。年末にはチャーター便も予定しており、今後もジャカルタで継続的にプロモーションを実施したいと考えている。

【富士箱根伊豆国際観光テーマ地区推進協議会（神奈川県・山梨県・静岡県）】

ジャカルタでも富士山の人気は高い。しかしながらシンガポール、タイで人気の目的地が「箱根」である一方、こちらは「五合目」、「河口湖」であり、富士山に近い場所に行きたいようだ。近隣には水着で入れる温泉プールなど特徴のある施設もあるので、地域を一体的に PR していきたい。

2 インドネシア人の関心事

冬の学校休暇向けの雪をテーマにした北海道ツアー、白川郷ツアー、家族向けのテーマパークツアーなどの訪日旅行商品が販売されていました。今回の会場は中華系インドネシア人が多く住むエリアにあるため、多くの中華系インドネシア人が来場しました。また、ムスリムの方の来場もありました



VJ ブース付近の様子

が、ハラル対応レストランなどムス

リム向けの観光情報を求める人は多くありませんでした

今回特徴的だった問合せ内容は、「ビザ免除」と「外国人旅行者向け消費税免税制度」です。11 月中に指定旅行会社のパッケージツアー参加者の一次観光ビザの申請手続きの簡素化に加え、12 月 1 日にインドネシアに対し在外公館への IC 旅券の事前登録制によるビザ免除が開始される予定となっていたことから、特に日本への旅行を検討している来場者から数多くの問い合わせが寄せられました。また、10 月 1 日から始まった、外国人旅行者向け消費税免税制度の免税対象品目の拡大についても関心が高く、対象品目や免税手順について質問がありました。今回改正された「外国人旅行者向け消費税免税制度」では、従来免税販売の対象となっていなかった消耗品（食品類、飲料類、薬品類、化粧品類その他の消耗品）を含めたすべての品目が新たに免税対象となります。

(<http://tax-freeshop.jnto.go.jp/eng/index.php>)

新たに消耗品が対象となることで、各地の特産のお菓子や地酒などの地方地場産品を外国人旅行者に買ってもらうチャンスにつながることを期待されています。

興味・関心のあること	来場者の声
目的地	東京・大阪・北海道・中部（立山・黒部アルペンルート、白川郷）、箱根・河口湖・京都・九州 ・初めて日本に行くので「おすすめ」を教えてください ・東京・大阪・京都以外の旅行先を紹介してほしい

日本の風景・文化・伝統	<ul style="list-style-type: none"> ・桜が見たい、見頃を教えてください ・ラベンダーや紅葉も見たい、見頃を教えてください ・アルペンルート雪の壁の時期が知りたい ・富士山、温泉、神社やお寺、築地市場
食べ物	<ul style="list-style-type: none"> ・寿司、ラーメン、お好み焼き
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・新幹線に乗ってみたい ・ジャパンレールパスの買い方、使い方 ・日本で購入できるパッケージツアーが知りたい ・日本では看板に英語がかいてあるか

3 終わりに

訪日外国人旅行客の増加を目指す日本にとって、堅調な経済成長を継続しているインドネシアは重要なマーケットです。

今後の更なる成長が予想されるインドネシアの訪日旅行市場において、地方自治体のプロモーションはますます活発になっていくものと思われます。まずは団体旅行を扱う現地旅行エージェントへの旅行プランの提案、次に訪日旅行リピーターとなる個人旅行者への具体的な情報の提供等が求められています。

当事務所では、今後も引き続きインドネシアの訪日旅行者の傾向やニーズの把握等、自治体の皆様が海外からの誘客を目指す際に有益な最新情報の収集を心がけてまいります。

旅行フェア出展に関するお問合せ先：日本政府観光局（JNTO）海外マーケティング部アジアグループ 電話：03-3216-1902

●Japan Travel Fair 2014 概要

会期	2014 年 10 月 23 日（木）～26 日（日） 10 時～22 時
開催場所	Central Park Mall 1 階アトリウム
主催	日本政府観光局（JNTO）ジャカルタ事務所
対象	一般消費者
入場料	無料
来場者数	45,000 人（推計）
出展団体	<p>日本側出展者（3 団体）：北海道観光推進機構、富士箱根伊豆国際観光テーマ地区推進協議会（神奈川県・山梨県・静岡県）、星野リゾート・トマム</p> <p>インドネシア側（14 団体）：現地旅行会社（12 社）、航空会社（2 社）</p>
訪日旅行商品購入者数	<p>353 人（4 日間）（前年実績 104 名（2 日間））</p> <p>※訪日旅行商品の予約・購入者への粗品進呈調査による。（JNTO ジャカルタ事務所実施）</p>

（岡田所長補佐 熊本県派遣）